

学 会 告 知 板

第 59 回六大学合同眼科研究会のご案内

日 時 ●2022 年 9 月 3 日(土) 13:30 開会予定

場 所 ●九州大学医学部百年講堂 大ホール

特別講演 ●西口康二(名古屋大学大学院医学系研究科眼科学分野, 教授)

一般演題募集 ●演題締切: 2022 年 8 月 8 日(月)必着

演題名・氏名(連名の場合は演者に○)・所属・所在地をご記入ください。

・コンピュータ出力によるデジタルプレゼンテーションのみとなります。

・プロジェクターは 1 面で, 出力は XGA(1024×768)となります。

・講演をされる方は講演 30 分前までに PC 受付にデータまたはコンピュータをご持参ください。

・Microsoft PowerPoint または Apple Keynote を使用してください。

・データは USB フラッシュメモリで受け付けます。

・ムービー使用の際はご自身のパソコンをお持ちください。

講演時間: 7 分

申込先 ●〒812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学眼科学教室 医局長 納富昭司

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / e-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

※研究会は日眼生涯教育事業(1 日 3 単位)に認定されております。

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2022 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2023 年 4 月から 2024 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2022 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2023 年 2 月末までに、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2023 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること

※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学 会 告 知 板

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2021 年度研究助成交付対象者決定について

2021 年度研究助成の助成金交付対象者を募集いたしましたところ、多数のご応募をいただきました。選考委員会による厳正な審査のうえ、理事会の承認を得て、下記の 10 名の方を助成金の交付対象者とすることに決定しました。

記

助成件数 10 件(1 件につき 100 万円交付)

(敬称略, 順不同)

氏 名	所 属	研 究 内 容
坂口裕和	岐阜大学	硝子体再建材のヒト硝子体に対する安定性
山下勝幸	国際医療福祉大学	電気的軸索誘導による培養網膜からの視神経再生
雑賀司珠也	和歌山県立医科大学	細胞膜 TRPM8 イオンチャンネル阻害による黄斑新生血管治療戦略の樹立
野本裕貴	近畿大学	自動静的視野検査の新しい測定点配置とその評価
丸山和一	大阪大学	網膜におけるミクログリアの発生とその機能解析に関して
神谷和孝	北里大学	人工知能と前眼部光干渉断層計を用いた後房型有水晶体眼内レンズサイズの最適化の試み
伴 紀充	慶応義塾大学	難治性加齢黄斑変性に対する VEGF 受容体を標的とした新規治療開発
新藤隆行	信州大学	AM-RAMP2 系, AM2-RAMP2 系を標的とした, 眼内病的血管制御法の開発
北村裕太	千葉大学	早老症モデルマウスを用いた眼老化メカニズムの解明
武田篤信	九州大学	抗 VEGF 療法抵抗性難治性糖尿病黄斑浮腫の単一細胞解析

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL : 0465-32-7526
FAX : 0465-32-1177
ホームページ : www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

第11回日本視野画像学会学術集会

会 期 ●2022年7月2日(土)～7月3日(日)

会 場 ●新横浜プリンスホテル

〒222-8533 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-4

会 長 ●庄司信行(北里大学医学部眼科学教室, 教授)

プログラム(予定) ●JIPS レクチャー〔座長: 松本長太(近畿大)〕

「視路疾患と視野: 失われた構造と機能の間を求めて」 中村 誠(神戸大)

シンポジウム 1「緑内障診断への Flow」

オーガナイザー: 大久保真司(おおくぼ眼科クリニック/金沢大)

朝岡 亮(聖隷クリストファー大)

演者: 中村 誠(神戸大), 朝岡 亮(聖隷クリストファー大), 東出朋巳(金沢大),

萱澤朋泰(近畿大)

シンポジウム 2「視路疾患診断への Flow」

オーガナイザー: 吉富健志(福岡国際医療福祉大)

石川 均(北里大・医療衛生)

演者: 奥出祥代(東京慈恵医大), 三木淳司(川崎医大), 橋本雅人(中村記念病院),

浅川 賢(北里大・医療衛生)

シンポジウム 3「緑内障治療選択への Flow」

オーガナイザー: 杉山和久(金沢大)

中野 匡(東京慈恵医大)

演者: 赤木忠道(新潟大), 大久保真司(おおくぼ眼科クリニック/金沢大),

齋藤 瞳(東京大), 小川俊平(東京慈恵医大), 庄司拓平(埼玉医大)

JIPS コーチングセミナー「美しく, そして最良の検査を行うために」

オーガナイザー: 近藤峰生(三重大)

南雲 幹(井上眼科病院)

演者: 大北陽一(兵庫医大), 井上麻衣子(横浜市大・視覚再生外科),

鹿間智子(女子医大), 藤村美佐子(北里大・医療衛生), 近藤峰生(三重大)

共催シンポジウム, 一般演題(口演), ランチョンセミナー, モーニングセミナー,
器械展示・書籍展示

※詳細は, 学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/11jips/>)の「プログラム」ページにてご案内いたします。

参加登録 ●事前参加登録: 締め切りました。

※詳細は, 学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/11jips/>)の「参加登録」ページにてご案内いたします。

運営事務局 ●株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

E-mail: 11jips@jtbcom.co.jp

HP: <https://convention.jtbcom.co.jp/11jips/>

学会告知板

第34回近畿神経眼科セミナーのご案内

日時 ●2022年7月17日(日) 9:20~16:00

会場 ●WEB開催(ZOOM ウェビナー)

URL : https://vcube-senju.zoom.us/webinar/register/WN_xWno8MqzTAGCp0zhS_IKPQ



会費 ●なし

学術プログラム ●日本神経眼科学会認定講習会：中村 誠(神戸大学)

特別講演

「第二の老眼 サギングアイ症候群」 後関利明(国際医療福祉大学熱海病院)

「眼科領域におけるアクアポリン4—抗アクアポリン4抗体陽性視神経炎の臨床、後眼部水動態におけるアクアポリン4の役割—」

植木智志(新潟大学)

ミニ教育セミナー

「当院におけるエンズプリング使用経験」 廣川貴久(大阪医科大学)

「横静脈洞狭窄に対してステント治療が奏功したうっ血乳頭の1例」

川口奈都美(近畿大学)

「頭蓋内圧亢進に対する眼科医の役割」

西 晃佑(和歌山県立医科大学附属病院紀北分院)

「神経眼科症候をきたした炎症性眼窩疾患の症例報告」

安積 淳(神戸海星病院)

「間欠性外斜視における輻湊・開散時の視線解析」

望月嘉人(兵庫医科大学)

「眼運動神経麻痺」 中野絵梨(京都大学)

「レーベル遺伝性視神経症の診断と臨床像」 上田香織(神戸大学)

「抗てんかん薬：ピガバトリンの功罪」 松下賢治(大阪大学)

※演題募集なし

事務局 ●兵庫医科大学眼科学教室

担当：木村亜紀子

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

Tel : 0798-45-6462 / Fax : 0798-45-6464

お問い合わせ先 ●千寿製薬株式会社 神戸グループ

担当：久保田英稔

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町6-4-3

Fax : 078-777-1002 / E-mail : hidetoshi-kubota@senju.co.jp

共催 ●近畿神経眼科セミナー・千寿製薬株式会社

第 33 回日本緑内障学会

会 期 ● 2022 年 9 月 16 日(金)～18 日(日)

テーマ ● 緑内障研究の地平

会 場 ● パシフィコ横浜

会 長 ● 鈴木康之(東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学)

副会長 ● 宇津見義一(神奈川県眼科医会)

学会ホームページ ● <http://www.congre.co.jp/jgs2022/>

参加事前登録期間 ● 2022 年 4 月 5 日(火)～8 月 8 日(月)

参加登録費

区分		事前参加登録	当日参加登録
医師・教育研究機関研究員	会員	15,000 円	20,000 円
	非会員	18,000 円	23,000 円
企業職員		18,000 円	22,000 円
メディカルスタッフ*	会員	6,000 円	8,000 円
	非会員	8,000 円	10,000 円
研修医*		8,000 円	10,000 円
学生(大学院生を除く)		無料	

*新臨床研修医制度 3 年目(後期研修 1 年目)まで

*メディカルスタッフ・研修医の方は、所属長の証明が必要です。

学術プログラム(予定) ● 須田記念講演 「緑内障の構造から機能へ、そして QOL へ」

福地健郎(新潟大学)

招待講演 「New Insight into the Pathogenesis of Glaucoma」

Ki Ho Park (Seoul National University, Korea)

特別講演 「イメージングによる脳神経回路の発達とその障害の理解」

岡部繁男(東京大学・神経細胞生物学)

特別セッション: Japan Asia Symposium (English Session): 「MIGS in Asia」

シンポジウム: 12 企画(予定), 教育講演: 4 企画(予定), 研修医・コメディカルプログラム: 2 企画(予定), データ解析委員会特別セッション/研究プロジェクト 支援報告, 一般演題[口演・e ポスター(ショートトークあり)], 共催セミナー(モーニング・ランチョン・イブニング), 市民公開講座(9 月 18 日(予定))

事務局 ● 東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学

〒 259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

運営事務局 ● 株式会社コングレ

〒 103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5

オンワードパークビルディング

Tel : 03-3510-3701 / Fax : 03-3510-3702 / E-mail : jgs2022@congre.co.jp

学 会 告 知 板

第 42 回日本眼薬理学会

会 期 ● 2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

会 場 ● 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒630-8212 奈良市春日野町 101

会 長 ● 松木 雄(参天製薬株式会社)

主 催 ● 参天製薬株式会社 製品開発本部

プログラム(予定) ● 特別講演 1「角膜難治性疾患の基礎と臨床」

座長：村上 晶(順天堂大学)

演者：西田幸二(大阪大学)

特別講演 2「眼薬理の基礎研究と臨床応用への展望」

座長：相原 一(東京大学)

演者：嶋澤雅光(岐阜薬科大学薬効解析学)

シンポジウム

視覚再生/オプトジェネティクスと創薬

遺伝性網膜疾患の臨床と創薬の展望

アドヒアランス～確実な薬効発現のために～

学会奨励賞選考，一般演題，共催セミナー，企業展示ほか

演題募集期間 ● 2022 年 4 月 26 日(火)～6 月 30 日(木)

※詳細は学会ホームページにてご案内いたします。

事前参加登録期間 ● 2022 年 5 月 12 日(木) 12:00～8 月 31 日(水)

区分	事前登録	当日登録
会員	6,000 円	8,000 円
非会員・企業	8,000 円	10,000 円
薬剤師/看護師/視能訓練士/後期研修医/大学院生	2,000 円	2,000 円

※詳細は学会ホームページにてご案内いたします。

問い合わせ先 ● 第 42 回日本眼薬理学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部

コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8F

E-mail: jsop42@jtbcom.co.jp

<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop42/>

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

第20回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その5—」

期 日 ●2023年2月18日(土) 14:45~18:00

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口1分

おことわり：コロナ禍の状況によってはZoom開催に変更したり、5のワークショップが教育ビデオ視聴に変わったりすることがあります。判明次第、案内させていただきます。

講 演 ●1. 急性内斜視の診断と治療 木村亜紀子(兵庫医科大学)

2. 外斜視手術効果の持続性 野村耕治(兵庫県立こども病院)

3. 弱視の診断と治療時期 初川嘉一(大阪母子医療センター)

4. 乳幼時眼科健診 杉山能子(金沢大学)

5. ワークショップ：レチノスコピー 全メンバー(下記)

会 費 ●医師 3,000円・非医師 1,000円

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連) (以上18名・ABC順)

参天製薬株式会社

事務局 ●内海 隆

医療法人 内海眼科医院

Tel: 072-626-1223